

ご意見	市の考え方
<p>維持費をできるだけ押えながら、健康増進のための施設、チョコザップやドリーム21の室内遊び場のようなものを入れ、災害時には安堂地区の避難場所になるような役割をもたせたらどうかと考える。</p> <p>※いただきましたご意見のうち、基本設計方針(案)に対する部分(原文のまま)を抜粋しております。なお、その他のご意見については、下記①②をご参照いただきますようお願いいたします。</p>	<p>市民交流センターには、健康増進に必要な機能を含む様々な用途に利用できる自由度の高い部屋のほか、雨の日や寒い日でも安全に遊びや学びを楽しむことができる室内遊び場等を配置します。</p> <p>また、現在のサンヒル柏原は、避難所として指定されていませんが、市民交流センターとして供用開始する際には、危機管理部局と調整し、避難所としても運用できるよう配慮します。</p>
<p>新しい機能の設備が整うようですが、アンケートでは「自然ふれあい機能」への要望も少なくないようです。エリア、ゾーン別の図では分かりませんでした。サンヒル柏原が建つ場所は他のどの施設より自然の豊かさに近いはず。自然ふれあい機能も含めバランスの取れた「(仮称)市民交流センター」を希望します。</p> <p>※いただきましたご意見のうち、基本設計方針(案)に対する部分(原文のまま)を抜粋しております。なお、その他のご意見については、下記①②をご参照いただきますようお願いいたします。</p>	<p>市民交流センターには、基本設計方針(案)の巻末参考資料にあるアンケート調査の結果も考慮し、必要となる機能を備えた居室やスペースを配置します。</p> <p>また、既存建物を利用すること、駐車場を確保する必要があることなど、限られたスペースの活用となるため、すべてのご意見を取り入れることは困難ですが、屋外での遊び場を設けるなど自然とふれあえる機能も検討し、多世代の方々が集い、交流できる施設とします。</p>
<p>(1)施設に設置する機能 ①室内遊び機能 室内遊びを利用する年齢層については、乳幼児だけでなく同伴の兄・姉など、小学校低学年程度が学校休業日に利用することを想定した遊具、玩具等を備え、十分な空間を確保すること、また、乳幼児コーナーを併設し、大型遊具等と分割することにより安全面に配慮することが必要と考えます。</p> <p>②飲食スペースの確保 交流センター周辺には飲食店、食料品店が無いことから、長時間利用者の食事、また乳幼児の離乳食やおやつを摂れる広いスペースの確保が必要不可欠です。市民プール、テニスコート利用者も利用可能とすることにより、より幅広い年代の市民の交流が図れると考えます。また、飲食スペースでは飲料水(乳児のミルク用、離乳食用のお湯を含む)程度の提供が望まれます。限りのある交流センター建物内での飲食スペース確保の方法については、図書室機能と学習室機能または娯楽室機能の縮小もやむを得ないかと考えます。</p> <p>(2)防災拠点としての活用 昨今、国内外で地震が多発し、巨大地震による災害が危惧されています。柏原市総合防災マップによると、交流センターは洪水、内水、土砂災害の想定区域に位置しないことから、交流センター完成時には避難所として指定し、交流センター建物内や敷地内に市民の避難場所や食料品、日用品等の備蓄場所を設置する必要があると考えます。</p> <p>※いただきましたご意見のうち、基本設計方針(案)に対する部分(原文のまま)を抜粋しております。なお、その他のご意見については、下記①②をご参照いただきますようお願いいたします。</p>	<p>室内遊び場につきましては、主に未就学児の利用を想定していますが、ご意見のとおり乳幼児との区域分け、同伴児童等も利用できる遊び場の配置など、安全面に十分配慮します。</p> <p>飲食スペースにつきましては、交流エリアにおいて施設利用者が自由に利用でき、憩える空間を確保します。</p> <p>また、現在のサンヒル柏原は、避難所として指定されていませんが、市民交流センターとして供用開始する際には、危機管理部局と調整し、避難所としても運用できるよう配慮します。</p>

ご意見	市の考え方
<p>浴場、調理室 やすらぎの機能も兼ねるのであれば、集う楽しみに存続を考えて頂きたい。昔、温泉を利用しましたがよくあたたまりありがたかったです。簡単な調理台があれば軽食も食べられます。(一日ゆっくりできる)</p> <p>※いただきましたご意見のうち、基本設計方針(案)に対する部分(原文のまま)を抜粋しております。なお、その他のご意見については、下記①②をご参照いただきますようお願いいたします。</p>	<p>老人福祉センターやすらぎの園で、現在利用者の多い囲碁・将棋・バンパーなどを交流エリアに設置します。 また、貸館エリアにおいては、カラオケなどにも利用できる音楽室機能を備えた居室を配置します。 浴室につきましては、維持管理や衛生面において、設置することは困難と考えておりますが、飲食スペースにつきましては、施設利用者が自由に利用でき、憩える空間を確保します。</p>
<p>①主に市民交流センターへのアクセス等の利便性についてのご意見(20件)</p>	<p>市民交流センターへのアクセスにつきましては、駐車場、駐輪場等を整備するほか、その他の交通手段については、引き続き様々な方法を検討します。</p>
<p>②主に公共施設の再編・集約化等についてのご意見(13件)</p>	<p>柏原市では、昭和40年代から60年代にかけて、人口の急増や新たな市民ニーズに対応するために多くの公共施設が集中的に整備され、市民生活の利便性や福祉の向上に寄与してきました。 しかし、これらの施設は、今後、改修や建替えの時期を一斉に迎え、人口減少、少子高齢化の影響などによる厳しい財政運営が見込まれる中では、現在保有する施設をそのまま維持していくことは困難です。 そのため、公共施設の集約化・複合化が必要となり、令和5年10月に策定した「柏原市公共施設等再編整備基本計画」に基づき、施設の整備を進めておりますので、ご理解いただけますようお願いいたします。 その他、いただきました内容は、ご意見として承ります。</p>